

『おおいしだめとんとむがすあつたけど』④

うぶめ沢

（※現在の大石町小学校）
大石田町亀井田中学校の正門前の沢を、「うぶめ沢」といいます。昔のこと、この沢に夜中になると「うぶめ」があらわれるという話が村に広まっておりました。

ある夜のこと、この沢で若者が水を飲んで、ふいと空を仰いだところ、目の前に二人の婦人が子供を抱いて立っておりました。そして、その若者に、

「しばらくのあいだこの子供を抱いてくれ」

とお願いしました。若者は、

「よし抱いてやる。」という、

「ただ抱いてはいけない。赤ん坊の頭を下にして足を二本空に向けて抱いてくれ。」といいます。

「そんなことでは抱けない。」

と若者がいうと、うぶめは何回かたのむたのむと願って姿を消してしまいました。

若者は、素直にいわれた通りにしてしばらく待つておりました。この子供はだんだん重くなって、腕がぬげそうになってしまいます。若者は両方の手で持つているので顔から出る汗をふくことができませぬ。一時は、ここにそと置いてしまおうかと思つたが、抱いてやると約束した手前、置くわけには行かぬと、じつところえてしばらく待ちました。

するとどこからとなく前の「うぶめ」が現われて、若者に丁寧に「お礼をのべてから、

「お礼のお返しに、あなたに力とお金のいづれかを与えたいが、どちらにしますか」ときいたのです。

若者は、「力がほしい。」といいました。

すると、うぶめは「ハー」と若者の顔に息をかけたかと思つたら、スーと姿を消してしまいました。

翌朝になつて、若者が、顔を洗う時に手拭をしぼつたら、手拭は粉になつてしまいました。

そうしてこの若者は、村一番の力の持ち主となり、誰からも尊敬されるようになりました。それ以来この沢を「うぶめ沢」というようになったということです。



またの名を、「浦の沢」とも呼んでいます。この沢では、夜になると、きまつた時刻に「ザク、ザク、ザク」という不思議な音がするので、

村の人々は、この音が恐ろしくなり、「あずきとき」と呼んで、夜の歩きが、できなくなつてしまいました。村人の恐ろしさは、日に日につるばかりです。そして村のすみずみまで、この話が伝わり、泣く子供も、「あずきとき」ということを聞くと、びたりと泣きやんでしまうほどです。しかしその正体を見た人は誰一人おりませぬ。

そうしているうちに、この村に、土居玄八郎という武士が来ました。村人はこの武士に、浦の沢の「あずきとき」の話をしました。すると、武士は、「よし自分がこのあずきときを退治してやる。」と云うのです。

しかし村人は、喜びの反面、もしや武士がこの化物に負けたらどうなるか、その怒りは、我々に何倍かになって襲つて来はしないか、と心配でした。

夜になつた頃、武士は、浦の沢にただ一人、刀を手にして出て行きました。そして、「ザク、ザク」と音のするのを、じつと待つておりました。

そしたら、やつぱり、「ザク、ザク」という音が聞こえて来たのです。武士はこそぞとばかり、ヒラリと刀を抜き、真つ暗闇の中で「エッ！」と切りつけましたが、何にも手ごたえがありません。不思議になつた武士は、「この化物、出てこい」と大声を出しながら、大刀を振り回し、音のするところを全部切つてみました。そして翌日、武士も不思議になつて、明るくなつた朝に、浦の沢に行つて見たら、切りすてたところには、大きなガマ蛙が、無残に切られておつたのです。

「あずきとき」の正体は、ガマ蛙であつたことがわかりました。その後この沢には「あずきとき」の音がしなくなつたということです。つい最近まで、この地に、ガマ蛙がおつたということです。

○出典 滝口 国也／編著

『北村山地方の民話(伝説編)』



町の人口 令和元年7月1日現在

世帯数	2,350 戸	(-1)
総人口	7,028 人	(-10)
男	3,455 人	(-1)
女	3,573 人	(-9)

(6月中の異動)

出生	4 人	転入 4 人
死亡	11 人	転出 7 人

※この数字は外国人数も含めた数字です。

楽がき帳

職場体験学習、役場総務課で広報の仕事を経験した3人と一緒に、各事業所をお邪魔しました。お忙しい中取材に応じていただいた皆さん、大変ありがとうございました。3人はそれぞれの職場で働く仲間や大人たちに積極的に話しかけ、重たいカメラでどんどん写真を撮つていきました。慣れないことの連続で大変だったと思います。お疲れ様でした。先月、最上川で水を浴びても無事だったカメラ、あれから1か月ほどして突然レンズが壊れました。仕方なく修理に出したところ、メーカーから無償で修理すると連絡が。3年連続3回目の故障だったので、初期不良と判断されたのか、気の毒に思われたのか…。いずれにしても私の使い方にも原因はあると思います。元気になって戻ってきたレンズ、今度こそ大事に使います。(あ)